

科目名	産業・組織心理学 特殊研究	担当者	タナカ 田中 ケンイチロウ 堅一郎	期間	通年	単位数	4
-----	------------------	-----	----------------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>本講義では、職場で従業員が行う職務行動のなかで、自分の「持ち場」ではないが自発的に行う仕事を組織市民行動、職場のパフォーマンスを阻害し悪化させる行動を組織における反社会的行動について理解し、これらの行動を中心に職場の問題について考察することを目的とする。</p> <p>I. 仮説に基づく課題や問題を提示し、客観的な情報に基づく論理的な考察を通じて、論理整合的な見解を示すことができる。【A-3:4】</p> <p>II. 問題を分析し、複数の解決策を提示した上で、問題を解決することができる。【A-4:3】</p> <p>III. 学修から得られた豊かな知識と教養に基づき、自己の倫理観を倫理的な課題に適用することができる。【A-1:3】</p>		
到達目標	<p>【一般目標 (GIO)】 組織市民行動と組織における反社会的行動について、これらの行動の概要、規定要因、研究の最新動向の3点を理解し、考察することを目的とする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 ①組織市民行動の概要を理解し、組織における重要性を理解することができる。②組織における反社会的行動の概要を理解し、それが組織にどのような影響を与えるのか理解することができる。③本講義で得られた知見と、自分が経験したり見聞きした職場での問題と具体的にどう関連しているか理解できる。④組織市民行動に関する学術文献を検索し、自分の興味に近い学術論文を読んで、レポートに纏めることができる。⑤組織における反社会行動に関する学術文献を検索し、自分の興味に近い学術論文を読んで、レポートに纏めることができる。</p>		
学修方略 (方法)	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポートの推敲過程において、manaba folio の全受講者用の掲示板機能（「スレッド」）に届いた受講者からの質疑に対して応答し、その過程を受講生全員に公開する。 ・オープンエデュケーション教材 (OER) を基本教材の補助として視聴する。 <p>【学修方略 (LS)】 指定された基本教材、および参考文献を読みこなし、レポートを作成する。それでも理解できない場合は、Manaba-Folio を通して適宜科目担当者に質疑をする。</p> <p>【学修時間】 1つのレポート課題の完成までに最低45時間の学習時間を要するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本教材および参考文献の読み込み：20時間 ・レポート課題の執筆：10時間 ・Manaba-Folio へのレポート課題提出後の推敲と最終稿の完成（担当教員の添削指導、ピア・レスポンスを含む）：15時間 		
スケジュール	<p>前期：基本教材1のレポート課題1：6月末を目処に初稿を提出できるように学習を進める。9月中旬までに最終稿を提出する。 基本教材1のレポート課題2：8月中旬を目処に初稿を提出できるように学習を進める。9月中旬までに最終稿を提出する。</p> <p>後期：基本教材2のレポート課題1：11月中旬を目処に初稿を提出できるように学習を進める。2020年1月中旬までに最終稿を提出する。 基本教材2のレポート課題2：12月中旬を目処に初稿を提出できるように学習を進める。2020年1月中旬までに最終稿を提出する。</p>		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	79 %	<ul style="list-style-type: none"> ・最終提出期限内に提出されなかったレポート課題は、(原則的に)0点となります。教材の引き写しは評価の対象外とします。 ・基本教材1および2のレポート課題(2)については、英語の翻訳能力を評価するわけではありませんが、日本語としてあまりに不自然なレポートは評価が低くなることは承知しておいてください。くれぐれも、かつて大学入試の受験英語でやった愚直な翻訳のような文章にはしないで下さい。
	平常評価	21 %	<ul style="list-style-type: none"> ・最終提出までにレポートの草稿の送信・返信を行ったかどうかで評価します。草稿を一度も出さずにいきなり最終稿を出された場合、そのレポート課題の評価点は79点以下しか得られません。
履修者への要望	<p>・いずれのレポート課題についても、本文に引用した文献名は、かならず文末の文献リストに掲示してください。その際、本文に引用した文献(引用文献)と、本文には引用しなかったがレポート作成に際して参考にした文献(参考文献)とは仕分けて示してください。</p>		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： オーガン, D, ポザコフ, P., マッケンジー, S., 上田 泰 (訳) 教材名： 『組織市民行動』 (白桃書房, 2007年) ISBN:978-4-56-126458-3 3,800円+税
	本書は、組織市民行動に関する2006年時点での最新の研究を紹介し、著者らが行った組織市民行動の研究を紹介したものである。8章から構成されており、OCB(組織市民行動)の概要とそれが組織に及ぼす影響について述べられている。に分けられ、各章のタイトルは「親切的なサム」「OCBの研究：その出発点、構造、分析フレームワーク」「組織理論に見るOCB」「態度と属性にかかわるOCBの先行要因」「OCBに対するリーダーシップと職場環境の影響」「業績評価と業績判断に対するOCBの影響」「組織の業績と成功に対するOCBの影響」「人的資源管理者やOCB研究者への含意」となっている。
参考図書	経営行動科学学会(編)『経営行動科学ハンドブック』中央経済社 2011年(9,600円) ISBN:978-4-50-268750-1 9,200円+税 田中堅一郎『従業員が自発的に働く職場をめざすために 組織市民行動と文脈的業績に関する心理学的研究』ナカニシヤ出版 2004年(5,200円) ISBN:978-4-88-848893-8 5,200円+税 古畑和孝・岡 隆(編)『社会心理学小辞典 増補版』有斐閣 2002(2,300円) ISBN:978-4-64-100218-02,300円+税
履修上のポイント	本文だけでなく引用文献のリストにどのような論文があるかチェックしてもらいたい。心理学用語がわからない場合は、参考文献に示された辞典を引いて調べる。
レポート課題 1	基本教材1について、2章から8章の各章を要約し、全体についてのコメントを述べる。 留意点： 各章を平均800字を目安に要約し、全体についてのコメントを400字程度で行うこと(合計6,000字で収めること)。
レポート課題 2	基本教材1の2章から8章の文中に引用されている文献のうち、自分の研究テーマと関連あるかもしくは興味関心のあるものを2編選び、各々の論文の内容を3,000字～4,000字でまとめる。 留意点： 学術論文データベース(例えばEBSCO, Proquest, Science Direct)を用いると、効率よく論文を探すことができる。ただし、データベースに登録されていない論文もある。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 田中堅一郎(著) 教材名： 『荒廃する職場/反逆する従業員 職場における従業員の反社会的行動についての心理学的研究』(ナカニシヤ出版, 2008年) ISBN:978-4-77-950281-1 7,500円+税
	本書は、組織における反社会的行動と職場いじめを中心に最新の研究を紹介し、著者自ら行った実証的研究を紹介したものである。序論から9章と補遺、付録から構成されている。内容は、理論編と実証編に分けられ、各章のタイトルは「序論」「組織における反社会的行動研究のこれまで」「荒廃する職場の犠牲者(その1)」「荒廃する職場の犠牲者(その2)」「組織報復行動についての研究」「組織における反社会的行動の実態を探る」「組織における反社会的行動の測定尺度作成とその規定要因を探る」「再び組織における反社会的行動の規定要因を探る」「職場の迫害に関する研究」「荒廃する職場と反逆する従業員をどうするか」「補遺：リストラは職場に何をもたらしたか」「あとがき」となっている。
参考図書	経営行動科学学会(編)『経営行動科学ハンドブック』中央経済社 2011年(9,600円) ISBN:978-4-50-268750-1 9,200円+税 古畑和孝・岡 隆(編)『社会心理学小辞典 増補版』有斐閣 2002年(2,300円) ISBN:978-4-64-100218-0 2,300円+税
履修上のポイント	本文だけでなく引用文献のリストにどのような論文があるかチェックしてもらいたい。心理学用語がわからない場合は、参考文献に示された辞典を引いて調べる。
レポート課題 1	基本教材2の2章から9章の各章および補遺を要約し、全体についてのコメントを述べる。 留意点： 各章を400字を目安に要約し、全体のコメントを400字程度を目安に、合計4,000字～5,000字でまとめる。
レポート課題 2	基本教材2の文中に引用されている論文について、自分の研究テーマと最も近い話題と思われるものを2編選び、各々の論文内容と自分の研究テーマとの関連性を(日本語で)3,000字～4,000字でまとめる。 留意点： 学術論文データベース(例えばEBSCO-host, Proquest, Science Direct)を用いると、効率よく論文を探すことができる。ただし、データベースに登録されていない論文もある。